



どしてらば〜

いかがお過ごしですか？

できる人がある 挑むひとがいる



Vol.69
隔月 20日発行

丸喜株式会社齋藤組

本 社 〒030-0822 青森市中央二丁目2-12
TEL:017-777-3329 FAX:017-723-1796
展示場 〒030-0843 青森市浜田一丁目7-10
TEL:017-729-8832 FAX:017-762-1648
<http://www.marukisaito.com>
E-mail:tenjijo@marukisaito.com

桜の花も終わり、日一日と夏に近づいているようです。
皆様 いかがお過ごしですか？

緊急事態宣言が出される地域もあるなど、なかなか終息しない新型コロナウイルス感染。その光明となるべく、コロナウイルスワクチン接種が現在急ピッチで行われていますね。
ワクチンによって、また以前のような暮らしが戻ってくる事を願いつつ、まだまだ気を緩めずに日々過ごしましょう。

今回は3月27日に落成式が行われた「聖アルバン幼稚園」についてお届けします。
未来を担う子供たちのために、色々な思いの詰まった優しい空間が出来上がりました。



学校法人聖公会栄光学園 聖アルバン幼稚園

☆*...☆*...☆*...☆*...☆*...☆*...☆*

幼稚園名は、英国で最初の殉教者「アルバン」の勇気やさしさを讃えて名付けられ、現在、青森市内では姉妹幼稚園である聖マリア幼稚園に次いで歴史のある幼稚園です。開園以来80年、初代園長の幼児教育に対する思いをつなぎ、一人ひとりを大切に、内面を育てていく保育を実践しています。

その思いを大切に、旧園舎の解体からは始まり、新しい基礎工法、進化した木造工法による木造構造の大きな空間、木材を表に出したぬくもりを感じる空間に仕上げました。
人々の思いと木が融合した、とても優しさを感じる幼稚園です。



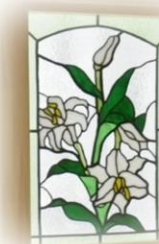
敷地面積	1,387.40㎡
建築面積	616.48㎡
延床面積	672.77㎡
規 模	平家
構 造	木造
用 途	幼稚園
設 計	株式会社カトー建築設計事務所



木を生かした、それぞれのお部屋。
梁の間からも明るい陽射しが差し込んでいます。



それぞれの部屋の
入口には木で造られたお家型のランプが。
3. 11で被災した
福島教会のガラスをはめ込み、新たな命を吹き込みました。
優しい灯が、園児達を見守ります。



廊下の窓は
ステンドグラス

解放感のあるホール



木のぬくもりあふれる遊戯室。
正面に輝くステンドグラスの周りには、こちらにも福島教会のガラスがはめ込まれています。



子どもたちが大好きだった園庭を彩ってくれた薔薇の花。
残念ながら新園舎に繋ぐ事は叶いませんでしたが、咲いていた花びらを押し花にして葉を作り、落成式に参加した方々に配られました。
旧園舎と新園舎をつなぐ、思いのこもった素敵なプレゼントでした。

蛙始鳴（かわずはじめてなく）

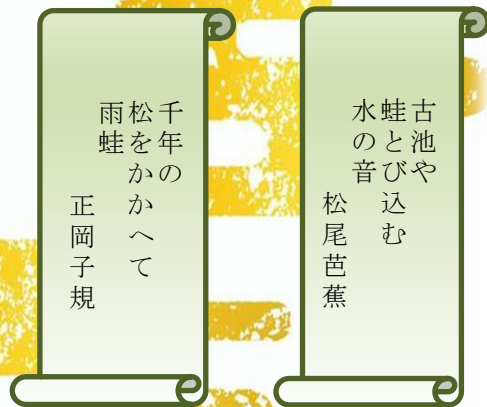
七十二候が立夏の初候に変わり、野原や田んぼで蛙が鳴き始める頃となりました。
蛙の音が響くようになると、野山の若葉もみずみずしく輝いて、まもなく本格的な夏が訪れます。

蛙は昔から、日本人にとって身近な生き物でした。
今は少なくなりましたが、ひと昔前は、雨上がりなど田んぼの近くの農道などには、道一面に蛙がいたものです。

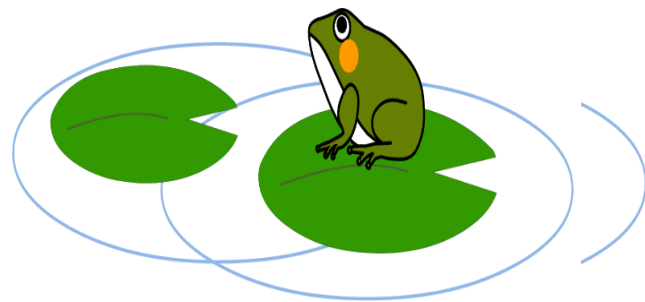
その蛙を題材にした俳句はとて多いですが、俳句では「蛙」の季語は春、「青蛙」と「雨蛙」は夏の季語になるそうです。
あまりにも有名な松尾芭蕉の俳句ですが、季節は春だったのですね。
もう一つは、正岡子規の一句ですが、雨蛙なので季節は夏。
夏の雨上がりに読んだ俳句なのでしょうか。
蛙が松に一生懸命張り付いている様子が目に浮かぶようです。

蛙は生まれてから別の場所に移動しても、その後必ずもとの生まれた池に戻ってくることから「帰る＝蛙（かえる）」と呼ばれるようになったといえます。「無事帰る」「お金が返る」などにつながることから、古くから縁起が良いとされてきました。

また「蛙」という漢字は鳴き声に由来しており、蛙が「けーけー」と鳴いていると捉えられたため、虫偏に「圭」が用いられたといえます。
蛙が鳴くのは、オスがメスを呼ぶ求愛の声、危機を感じた時の警戒の声、縄張り宣言の声等ありますが、蛙が鳴くのはほとんどがオスだそうです。
これからの季節、田んぼから蛙の音が聞こえてきて、それがもしメスへの求愛だとしたら・・・
単なる蛙の鳴き声も、なんだか面白く感じるのではないのでしょうか。



※七十二候（しちじゅうにこう）とは
古代中国で考案された季節を表す方式のひとつ。二十四
節気をさらに約5日ずつの3つに分けた期間のこと。
立夏の初候とは5月5日～9日。



～みんなで幸せに～

りんごに魅せられた小説家が、りんごを巡る旅で出会った味と香りと言葉をふりかえる。

りんごを追いかけて6年。“青森りんご勲章”受章後、山形、茨城、群馬などの農園や研究所も訪ね、
伝統あるりんごのお菓子を味わいに京都や神戸へ。
さらには文学作品中のりんごにも思いを馳せ――

Amazon 本誌紹介より

谷村志穂さんが、青森りんご勲章を受章しており、このような本を出しているのをご存じでしたでしょうか。

この本には、22話のりんごに関するお話が掲載されています。
中でも興味深いのは、22話目、表題の「みんなで幸せに」というお話。
こちらは、谷村さんが2018年から追いかけている、青森県平川市の内山果樹園の内山さんが
着手したプロジェクトについて書かれています。

内山さんは、十数年前から化学肥料に対する限界を感じ、無肥料栽培を続けていたのですが、ある
時天然の腐葉土から抽出された「フルボ酸」と出会い、このフルボ酸の効果を実感。
全面的にフルボ酸の土をつくり2019年には本格的に新しい土壌でのりんご栽培をスタートしたのだ
そうです。
話自体は短いのですが、フルボ酸の知られざる様々な効果と、それを使う内山さんの目的・意義、
それに作者がとても魅せられているのが伝わる話です。
文中の「自分たちだけよくしたいではなく ～略～ みんなで関わって幸せに～」と言う内山さん
のお話が、心を温かくしてくれます。

このお話の他にも、りんごに関するお話満載のこの「りん語録」、機会がありましたら読んでみてください。



「りん語録」
谷村志穂
集英社文庫



の黄色いバラ

母の日にカーネーションを贈る風習があるように、父の日にはバラを贈る風習があることをご存じでしょうか。

元々は母の日のカーネーションと同じく、父の日の提唱者ドット夫人が父の墓前に白いバラを供えたエピソードから、存命する父親には赤、亡くなった父親には白い色のバラの花を贈る風習が生まれたそうです。

しかし、現在の日本では、父の日に黄色のバラを贈るのが定番のようです。これは、1981年に設立された日本ファザーズデー委員会が開催している父の日黄色いリボンキャンペーンで、幸福の象徴である「黄色」を「父の日」のイメージカラーとしているため。

家族愛の象徴でもある黄色いリボンをつけて、お父さんにプレゼントを贈ろう。というものだったのが、父の日にバラを贈る風習と同化し、黄色いバラを贈る今の風習になったようです。



家族の愛情や尊敬を表す黄色。ビタミンカラーの黄色いバラは見る人の心を明るくハッピーな気分してくれますが、バラの花ことばとなるとちょっと複雑……
「美」「友情」「献身」「可憐」「あなたを恋します」の他、「嫉妬」「薄れいく愛」「別れましょう」という、恋人に渡すには要注意な言葉も含まれています。

父の日に黄色いバラを送るなら、他の色のバラや花と組み合わせた方が良いかもしれません。小さいサイズの向日葵の鉢植えやアレンジメントもお店をよく見かけます。ヒマワリの花言葉は「憧れ」「敬慕」のため、父の日に人気の花ですね。



丸喜齋藤組 HP

・住宅に関する、質問・ご相談・お問合せは電話・FAX・メール・郵便でいつでも受け付けております。

展示場

E-mail : tenjijo@marukisaito.com

TEL : 017-729-8832



instagram



今年も始めました～



今年も展示場ではグリーンカーテンを作る準備を始めました。
昨年までは朝顔を植えていましたが、この夏も暑い事を見越して、もっと緑を茂らせるべくゴーヤをメインにしてみる事に。

ゴーヤは3種類で、それぞれ「しろくま」「ザウルス」「ごろごろ」と言う名前。強そうですね。
この夏、素晴らしいグリーンカーテンを作ってくれる事でしょう。



まだ慣れない様子の新苗さん達。
毎日の寒暖差にも負けないで元気に育ってね。



ゴーヤの花も黄色くて可愛いのですが、鮮やかな赤い「サンパソル」というツル性のお花も間に植えて、華やかにしてみました。



展示場のゴーヤ三兄弟です



その他にも、何種類かお花を植えました。
日々の成長が楽しみです。
お近くにお出の際はぜひ、ご覧下さい。